

## 2000年生体運動研究合同班会議のご案内

生体運動研究合同班会議のプログラムが決まりましたのでお届けします。

間違いなどありましたら至急お知らせください

(motility@spring8.or.jp, phone = 0791-58-2822)。

例年通り、郵送分につきましてはグループ宛に一通のみ送りますので、必要な分は研究室でコピーをお願いします。

平成11年11月29日

世話人代表： 前田雄一郎

### 【発表会】

日時： 2000年1月6日（木）—8日（土）

会場： 千里ライフサイエンスセンター 5階 ライフホール

大阪府豊中市新千里東町1-4-2. Phone = 06-6873-2010, Fax = 06-6873-2011

参加費：一般参加者：2,000円、学生：無料。

### 【運営全体会議】

日時： 2000年1月7日（金）17:50—18:30

会場： ライフホール（懇親会の前に、発表会終了後同一会場にておこないます。弁当は用意しません）。今後の会議の運営などについて話し合いますので、若い研究者もできるだけ参加して下さい。

### 【懇親会】

日時： 2000年1月7日（金）18:30—20:30

会場： 千里ライフサイエンスセンター 6階 展示場

会費：一般参加者：6,000円、学生：4,000円。

### 【参加費・懇親会費未納の方へのお願い】

事務経費削減のため、参加費と懇親会費の当日支払いを避けたいのでご協力をお願いします。未払いの方は、12月10日までに郵便振替にて会費と懇親会費の合計を払込んで下さい。

口座番号=00980-9-151737、

加入者名=生体運動研究合同班会議、

通信欄に必ず内訳と全員の氏名を明記のこと。振替手数料は払込人の負担でお願いします。

### 【発表について】

1. 発表は交代に要する時間も含めて10分です（講演7分、討論3分）。時間を厳守して下さい。
2. 発表者は次の講演の司会をしてください。
3. 発表会場には通常のスライドプロジェクター、OHP、ビデオ（S-VHS可）を各一台用意します。スムーズな絵の交代のためにスライドプロジェクターの使用を推奨します。スライド使用者は口演30分前までにスライドをホルダーに装着してスライド受付にお申し付け下さい。
4. ビデオ使用の方（発表申し込み時にビデオ使用を希望された方を含む）は12月10日（月）までに連絡してください。また、当日は休憩・昼休み時間等を利用して担当者と十分打ち合わせをして下さい。

### 【その他】

1. 宿泊のお世話は致しません。新大阪駅近辺に多くの宿泊施設があるはずです。
2. 5階503室をクロークとして使います。紛失・盗難の責任は負えませんので貴重品は各自でお持ちください。

### 【連絡先】

〒679-5148 兵庫県佐用郡三日月町光都 1-1

理化学研究所播磨研究所構造生物化学研究室内

前田雄一郎・武田壮一・玉島幸子（秘書）

Phone = 0791-58-2822

Fax = 0791-58-2836

E-mail = motility@spring8.or.jp

当日の急な場合の連絡先： 会場の電話あるいは

090-2358-9763（武田携帯電話）。

## プログラム

1月6日(木) 13:00-15:00

- 1 13:00-13:10  $Mg^{2+}$ -,  $Ca^{2+}$ -アクチンの重合ダイナミクスの単一フィラメント解析  
○藤原郁子、高橋真、多田隈尚史、船津高志、石渡信一 (早大・理工・物理)
- 2 13:10-13:20 滑り速度の異なる2種類のアクチンからなる斑フィラメントの運動性  
○大井淳史 1、下 理恵子 2、御橋廣真 2 (1 三重大・生物資源, 2 名大・多元数理)
- 3 13:20-13:30 滑り運動する斑アクチンの弾性体としての特徴  
○下理恵子 1、長谷川聡 12、外山裕章 1、大井淳史 3、御橋廣真 1 (1 名大・多元数理、2 名文理大、3 三重大・生物資源)
- 4 13:30-13:40 アクチン繊維の等方運動から一方向運動への遷移  
○羽鳥晋由 1、本多元 1、嶋田勝彦 2、松野孝一郎 1 (1 長岡技科大・生物、2 名市大・芸工)
- 5 13:40-13:50 アクチン-ミオシン結合の協同性と滑り速度の関係  
○徳楽清孝、上田太郎 (工技院・融合研)
- 6 13:50-14:00 滑り速度・力を化学キネティクスと定量的にリンクする  
○安藤敏夫、網谷一郎、坂本武史 (金沢大・理・物理)
- 7 14:00-14:10 ミオシンフィラメントは滑り運動中に回転するか?  
○国岡由紀、庄原誠、八木千春、若山純一、山田武範 (東京理大・理・物理)
- 8 14:10-14:20 車軸藻ミオシンの機能発現  
○樫山拓、伊藤光二、山本啓一 (千葉大・理・生物)
- 9 14:20-14:30 タンパク質分子内エネルギー伝達  
○児玉孝雄 1、鈴木 誠 2 (1 九工大・情報工、2 東北大・院・工)
- 10 14:30-14:40 活性化状態の蛋白質の有効温度  
○柳田敏雄 (阪大・医、阪大・基礎工、科技団・1 分子過程)
- 11 14:40-14:50 ミオシン 50 K クレフトの開閉とアクチン-ミオシン相互作用  
○佐々木直哉、大倉玲子、須藤和夫 (東大・総文・広域)
- 12 14:50-15:00 ミオシン V 1 分子のプロセッシブ滑り運動  
○坂本武史 1、網谷一郎 1、横田悦雄 2、安藤敏夫 (1 金沢大・理・物理、2 姫路工大・理・生命科学)

<休憩>

15:10-17:00

- 13 15:10-15:20 滑り運動中のミオシンクロスブリッジの3次元構造  
○片山栄作 12、小山智宏 3、市瀬紀彦 1、馬場則男 3 (1 東大・医科研、2 科技団さきがけ、3 工学院大・電気)
- 14 15:20-15:30 G680V 変異ミオシンの解析：安定な A. M. ADP. Pi 複合体の形成  
○上田太郎 1、片山栄作 2、徳楽清孝 1、加世田国与士 1、Bruce Patterson 3 (1 工技院・融合研、2 東大・医科研、3 アリゾナ大)

- 15 15:30-15:40 クライオ電子顕微鏡によるアクチン-ミオシン複合体の構造解析  
○安永卓生 1、阿部亮敦 1、佐伯喜美子 1、須藤和夫 2、若林健之 1 (1 東大・理・物理、2 東大・総文・生命環境)
- 16 15:40-15:50 アクチンの N 末端アセチル化はアクチン・ミオシン間の弱い相互作用を促進する  
○阿部亮敦 1、佐伯喜美子 1、安永卓生 1、須藤和夫 2、若林健之 1 (1 東大・理・物理、2 東大・総文・生命環境)
- 17 17:50-18:00 蛍光ファロイジンの骨格筋筋原線維への結合パターン変化  
中村幸子、○黒田正明 (島根大・生科)
- 18 16:00-16:10 ミオシン分子の原子間力顕微鏡による観察  
西野泰暢 2、鈴木繁二 1、松本治 3、○谷口美恵子 1 (1 名大・工、2 名大・情報文化、3 京大・薬)
- 19 16:10-16:20 ミオシン分子表面電荷の非接触 AFM 計測  
○青木高明 1、曾和義幸 2、柳田敏雄 12 (1 科技振・1 分子過程 Pj, 2 阪大・医)
- 20 16:20-16:30 骨格筋の筋種によるミオシンの構造と機能の相違  
○麻生宏樹 1、宮西隆幸 12、大木高志 1、毎田徹夫 1 (1 長崎大・医・生化、2 長崎大・環境科学)
- 21 16:30-16:40 ミオシン会合におけるロッド間スタッガーの分子メカニズム  
○芥川 亨、畑 安雄 (京大・化研)
- 22 16:40-16:50 骨格筋線維の収縮特性における重水の効果  
○小林孝和、志茂誠、杉晴夫 (帝京大・医・生理)
- 23 16:50-17:00 骨格筋ミオシンの 2 つの頭部ネックドメインに存在するスピンラベル軽鎖の配向角度分布の精密 ESR 計測  
○荒田敏昭 (阪大・院・理・生物科学)

<休憩>

17:10-19:00

- 24 17:10-17:20 カエル骨格筋収縮時の細いアクチンフィラメント第 1 層線の強度分布の変化  
○若林克三 1、武澤康範 1、杉本泰伸 1、小林孝和 2 (1 阪大・院・基礎工、2 帝京大・医)
- 25 17:20-17:30 アクチンに外来ミオシン S1 を化学架橋した骨格筋線維の X 線回折  
○岩本裕之 1、大岩和弘 2、鈴木 拓 1、大石 昇 3、藤澤哲郎 4 (1 SPring-8・JASRI・実験部門、2 通信総合研究所・生体物性、3 帝京大・生物工学研究セ、4 理研・播磨・構造生物物理)
- 26 17:30-17:40 蛍光 1 分子偏光による F1-ATPase の回転の可視化  
○足立健吾 12、安田涼平 2、野地博行 2、吉田賢右 23、木下一彦 24 (1 金沢大・物理、2 CREST Team13, 3 東工大・資源研、4 慶大・物理)
- 27 17:40-17:50 DNA 結合蛋白質のモーター運動を同定するための DNA 伸長固定技術  
○加畑博幸 1、松本繁一 1、岡田渉 1、三木貴司 1、黒澤修 12、鷲津正夫 1 (1 京大・工・機械工、2 アドバンス (株) )

- 28 17:50-18:00 DNA 結合蛋白質のスライディングの意義  
○杵渕 隆, 嶋本伸雄 (国立遺伝研, 構造遺伝学研セ)
- 29 18:00-18:10 システイン残基を置換した単頭キネシンの運動性と構造変化  
○市場良太 12, 枝松正樹 2, 豊島陽子 2, 樋口秀男 1 (1 東北大・工・金属, 2 東大・総文)
- 30 18:10-18:20 三次元分子間力顕微鏡によるモーター蛋白質の滑り力と分子間力の同時測定  
○大坪祐介 1, 喜多村和郎 2, 武藤悦子 3, 柳田敏雄 124 (1 阪大・基礎工, 2 科技振 1 分子過程 Pj, 3 科技振さきがけ, 4 阪大・医)
- 31 18:20-18:30 一定張力条件下でのキネシン歩行モデル: 計算機シミュレーション  
○今福泰浩 1, Neil Thomas 2, 神谷力 1, Ray A. Thornhill 2, 太和田勝久 1 (1 九大・院・理・生物, 2 Birmingham University)
- 32 18:30-18:40 ダイニンの ATP, ADP による活性制御  
○城口克之, 豊島陽子 (東大・総文・生命)
- 33 18:40-18:50 単一分子計測技術による軸糸ダイニンの運動機構の解明  
榊原斉, 小嶋寛明, 菊本真人, 坂井由佳子, ○大岩和弘 (通信総研)
- 34 18:50-19:00 微小管滑り運動の制御におけるカルシウム, ATP, 中心小管の役割  
中野泉 1, 坂内博子 1, 吉村美幸子 2, ○真行寺千佳子 1 (1 東大・院・理・生物科学, 2 Univ. Massachusetts)

1月7日(金) 9:00-10:30

- 35 9:00-9:10 筋ジストロフィー症の幻の変性像: Bupivacaine 損傷筋のモザイク線維  
○戸塚 武, 渡辺貴美, 佐久間邦弘, 浦本 勲 (愛知県コロニー研・生理)
- 36 9:10-9:20 サルコグリカン複合体とジストロブレビンの結合  
○吉田幹晴, 小沢えい二郎 (国立精神・神経セ・機能研究)
- 37 9:20-9:30 筋ジストロフィーモデルマウスの解析  
○笹岡俊邦, 小沢えい二郎 (国立精神・神経セ・機能研究)
- 38 9:30-9:40 平滑筋における細胞骨格クロスリンカー・プレクチンの局在様式  
○田中秀幸, 土方貴雄, 村上 徹, 藤巻 昇, 石川春律 (群大・医・解剖)
- 39 9:40-9:50 脳における非筋細胞ミオシン II-B(B2) の発現部位  
○宮崎太輔 1, 高橋正行 1, 渡辺雅彦 2, 山岸皓彦 1 (1 北大・院・理, 2 北大・院・医)
- 40 9:50-10:00 脳ミオシン II 軽鎖リン酸化部位を識別する抗体  
○大木高志 1, 麻生宏樹 1, 毎田徹夫 1, 宮西隆幸 12 (1 長崎大・医・生化学, 2 長崎大・環境科学)
- 41 10:00-10:10 ミオシン線維安定化因子の機能と細胞内分布  
○岡垣 壮 1, 中村彰男 2, 鈴木知彦 3, 大見和宏 4, 小浜一弘 2 (1 三重大・生物資源, 2 群大・医, 3 高知大理, 4 国立小児病院)
- 42 10:10-10:20 C-蛋白質 (MyBP-C) の分子構造と機能  
○梶原希, 中山彩子, 佐藤成樹, 鈴木洋如, 川上勉, 大日方昂 (千葉大・理・生物)

43 10:20-10:30 50k ドメイン-コンバーター領域の塩橋と平滑筋ミオシンのリン酸化による調節

○小西 薫 1、加藤剛志 1、矢澤道生 1、藤原敬己 2、尾西裕文 2 (1 北大・院・理、2 国立循環器病セ・研究所)

<休憩>

10:40-12:00

44 10:40-10:50 平滑筋ミオシンフォスファターゼ活性を変調する ATP によるりん酸化ミオシンの構造変化

○佐藤 治, 小川靖男 (順天堂大・医・薬理)

45 10:50-11:00 キャッチ筋制御タンパク質 twitchin のリン酸化部位とその周辺の構造について

○船原大輔 1、渡部終五 1、D. J. Hartshorne<sup>2</sup>、 T. M. Butler<sup>3</sup>、M. J. Siegman<sup>3</sup> (1 東大・院・農、2 Arizona 大、3 Jefferson 医大)

46 11:00-11:10 In vitro アッセイによる軟体動物平滑筋の Catch 機構の解明

○山田章、吉雄麻喜、小嶋寛明、大岩和弘 (通信総研)

47 11:10-11:20 血管平滑筋に見いだされたミオシンホスファターゼ阻害蛋白質 CPI17 の機能部位の探索

林雄一郎 1、仙葉慎吾 12、江藤真澄 13、○矢澤道生 1 (北大・院理、2 マサチューセッツ大学、3 バージニア大学)

48 11:20-11:30 エゾアワビ平滑筋ミオシン調節軽鎖のアミノ酸配列

○浅川哲弥 1、矢澤道生 2 (1 北教大・旭川、2 北大・院・理)

49 11:30-11:40 MgADP 収縮におけるミオシン調節軽鎖のアロステリック制御

○藤田英明、福田賢司、佐々木大輔、石渡信一 (早大・理工・物理)

50 11:40-11:50 リヤノジン処理ラット心筋スライスの無負荷収縮と酸素消費

上月久治、三澤裕美、高木 都 (奈良県立医大・第二生理)

51 11:50-12:00 リアノジン受容体に対する過酸化水素とエタノールの相乗作用

○大羽利治 1、村山 尚 2、小川靖男 2 (1 名市大・医・第一生理、2 順天堂大・医・薬理)

<昼休憩 12:00-13:00>

13:00-14:30

52 13:00-13:10 筋小胞体からのカルシウム遊離を制御する内在性因子について

○葛西道生、山口直宏、川崎隆史 (阪大・院・基礎工)

53 13:10-13:20 ニワトリひ腹筋における速筋型トロポニンTの選択的スプライシングの調節

○城崎美保 1、米村出 2、宮崎淳一 1 (1 筑波大・生物、2 基生研)

54 13:20-13:30 線虫トロポニンCの結晶構造解析

○大塚広志、寺見浩美、香川弘昭 (岡山大・理・生物)

55 13:30-13:40 線虫を使った分子モーター制御部品の分子生物学的解析

○香川弘昭 (岡山大・理・生物)

- 56 13:40-13:50 遺伝子変異によるトロポニンT分子の筋収縮調節機能変化  
○森本幸生 1、高橋富美 1、原田景太 1、中浦宏幸 12、水上令子 3、大槻磐男 1 (1九州大・院・医、2久留米大・医、3九大・医短)
- 57 13:50-14:00 トロポニン-トロポミオシン構造変化の蛍光エネルギー移動測定  
○海宏 1、三浦智雄 1、小林智芳 2、前田雄一郎 3、三木正雄 1 (1福井大、2Maryland大、3理研播磨)
- 58 14:00-14:10 トロポニンとアクチン繊維の直接相互作用からわかること  
○本多 元 1、羽鳥晋由 1、嶋田勝彦 2、松野孝一郎 1 (1長岡技術科学大・生物、2名古屋市大・芸術工)
- 59 14:10-14:20 ホタテ貝横紋筋トロポニンの活性化作用  
○大槻磐男 1 (1九州大・院・医)
- 60 14:20-14:30 アカザラガイ TnC 半分子変異体の性質  
○尾島孝男、古泉直子、上山惟太、西田清義 (北大・水産・化)

<休憩>

14:40-16:20

- 61 14:40-14:50 トロポミオシンの新しい調製法  
矢沢洋一 (北海道教育大)
- 62 14:50-15:00 155kDa タンパク質 (ライオトニン) の調製  
○江橋節郎 (生理研)
- 63 15:00-15:10 真性粘菌フィザルムの変形体に特異的に発現する EF-hand 蛋白質のカルシウム結合特性  
○中村彰男 1、岡垣壮 2、高木尚 3、中島謙一 4、矢沢道生 4、石川良樹 1、小浜一弘 1 (1群大・医・薬理、2三重大・生物資源、3東北大・理・生物、4北大・理・化学)
- 64 15:10-15:20 40kDa カルシウム結合タンパク質の結晶構造解析  
○岩崎わかな 1、佐々木宏 2、中村彰男 3、小浜一弘 3、田之倉優 1 (1東大・院・農、2大分医大、3群馬大・医)
- 65 15:20-15:30 X線溶液散乱で見るトロポモジュリンの形とトロポミオシンとの相互作用  
藤澤哲郎、Alla Kostyukova、○前田雄一郎 (理研・播磨)
- 66 15:30-15:40 F-アクチン脱重合因子の血中濃度変化と病態の推移  
茂木幸二 1、○亀山恒夫 2、山口正弘 3、飯田-田中直子 4、石塚稲夫 4、竹田稔 2 (1東京警察病院・臨検、2昭和大・医・生化、3順天堂大、4帝京大・医・二生化)
- 67 15:40-15:50 オジギソウからの F-アクチン結合タンパク質の検索  
○林亜砂美、神澤伸行、田宮徹、土屋隆英 (上智大・化学)
- 68 15:50-16:00 植物のピリン様アクチン束化タンパク質の解析  
○横田悦雄、新免輝男 (姫路工大・理・生命)
- 69 16:00-16:10 ニワトリ筋ライブラリーよりクローニングした Ena, Diaphanous ホモログと WW ドメインを持つタンパク質  
○伊藤昌代、寺崎朝子、湯座香織、栗林友子、遠井慎吾、大橋一世 (千葉大・理・生物)
- 70 16:10-16:20 ERM タンパク質の活性化における PIP2 の役割  
○米村重信 (京大・医・分子細胞情報)

<休憩>

16:30-17:50

71 16:30-16:40 アネキシンの細胞内機能

○三木直子 1、木内崇祐 1、志見剛 1、中村彰男 2、荻原哲 1 (1 阪大・院・理・生物科学、2 群大・医・薬理)

72 16:40-16:50 分裂酵母減数分裂前期核運動における微小管のダイナミクス

○山本 歩、堤 千尋、平岡 泰 (通総研・生物情報)

73 16:50-17:00 細胞膜に沿って走る微小管の端構造の加圧凍結法による解析

○村田 隆 1、唐原一郎 2、Thomas.H. Giddings<sup>3</sup>、L. Andrew Staehelin<sup>3</sup>、峰雪芳宣<sup>4</sup>  
(1 東大・院・総合文化、2 富山大・理、3 コロラド大 MCD Biology、4 広大・理)

74 17:00-17:10 MAP2 クラスタにおける微小管脱重合停止の可視化

○市原浩司、宝谷紘一、伊藤知彦 (名大・院・理・生命理学)

75 17:10-17:20 MAP4 のテイル部位は *in vitro* での微小管の束化を阻害する

○香月美穂、小谷 享 (九州工大・生物化学)

76 17:20-17:30  $\alpha$ B-クリスタリンの微小管への安定化作用

○跡見順子 1、藤田義信 1、田中幹人 1、大戸恵理 1、片山栄作 2 (1 東大・院・生命環境、2 東大・医科研)

77 17:30-17:40 真核生物のプロトン駆動モーター蛋白質研究の予感

渡辺和幸 1、○勝間ひでとし 2、浅井 博 1 (1 早大・理工、2 多摩美大・物理)

78 17:40-17:50 スパズモネームの伸長-張力関係の測定、及びそれ以後の研究

○浅井 博、山本尚吾 (早大・理工)

17:50-18:30 <運営全体会議・発表会場と同じ>

18:30-20:30 <懇親会・6F 展示場>

1月8日(土) 9:00-10:30

79 9:00-9:10 高速で振動する繊毛を持つ原生生物について

上山須美子、○中岡保夫 (阪大・院・基礎工)

80 9:10-9:20 ヒトの卵胞液による精子活性化

○森沢正昭 1、森沢幸子 2、吉田学 1、吉池美紀 3、馬場克幸 3、栗林靖 4、石塚文平 4、雨宮章 4、岩本晃明 3 (1 東大・院・理・臨海、聖マリアンナ医大・2 生物・3 泌尿器科・4 産婦人科)

81 9:20-9:30 ダイニン軽鎖ホスファターゼの同定

○稲葉一男 (東北大・院・理・臨海)

82 9:30-9:40 テラピア精子の運動調節

守田昌哉、○奥野 誠 (東大・総文・生命環境)

83 9:40-9:50 クラミドモナス内腕ダイニンにおけるアクチンの存在様式

○柳澤春明、神谷 律 (東大・院・理・生物)

84 9:50-10:00 MAP4 の突起領域は微小管結合領域による微小管の束化を阻害する

○飯田純子 1、伊藤知彦 2、宝谷紘一 2、室伏 擴 3、J. C. Bulinski<sup>4</sup>、久永真市 1



(1 都立大・理、2 名大・理、3 東大・院・理、4Columbia 大)

85 10:00-10:10 テトラヒメナ hsp60 の細胞内局在

○竹田哲也 1、沼田治 1、渡邊良雄 2 (1 筑波大・生物科学、2 上武大)

86 10:10-10:20 ザリガニ巨大サルコメアのコネクチン様タンパク質

○木村澄子、福沢 淳、丸山工作 (千葉大・理・生物)

87 10:20-10:30 誘電法によるアクトミオシンの水和状態の検討

○鈴木 誠、櫻井 輔、横山慶一、樋口秀男 (東北大・院・工)

<休憩>

10:40-12:00

88 10:40-10:50 天然オスモライトによるミオシンフィラメントの安定化

中村理映、巖麗娟、前博克、川端篤志、○岡本洋 (室蘭工大・応化)

89 10:50-11:00 細胞膜底膜構造形成の機構について

○平田宏聡 (東北大・理・物)

90 11:00-11:10 アクチン架橋タンパク質の ABP280、alpha-actinin の力学的性質

○伊藤忠直 1、古池晶 2、山崎昌一 2、大橋一世 3 (1 京大・理、2 静大・理、3 千葉大・理)

91 11:10-11:20 新しい偏光顕微鏡を用いた成長円錐の観察

○加藤 薫 1, K. Hammar<sup>2</sup>, P. J. S. Smith<sup>2</sup>, R. Oldenbourg<sup>2</sup> (1 電総研, 2 Marine Biological Laboratory)

92 11:20-11:30 マイコプラズマの細胞極性と滑走運動メカニズム

○宮田真人、瀬戸真太郎、山本 等、上野山敦子、大垣裕史 (大市大・院・理)

93 11:30-11:40 血管内皮細胞の運動と変形の制御機構

○細川浩 1、二宮治明 2、眞崎知生 1 (1 循環器病セ, 2 鳥取大・医・生命科学)

94 11:40-11:50 葉緑体運動とアクチン繊維

堂本記公子、董夏静、○高木慎吾 (阪大・院・理・生物科学)

95 11:50-12:00 脊髄由来細胞活動抑制因子が培養動物細胞に及ぼす作用

○江本由美子、川原江里子、乙顔歩、太和田勝久 (九大・院・理・生物)

<昼休憩 12:00-13:00>

13:00-14:20

96 13:00-13:10 IMOD プログラムを使った分裂準備微小管帯 (preprophase band of microtubule) の立体微細構造の解析

○峰雪芳宣 1、唐原一郎 2、村田隆 3、Thomas.H. Giddings<sup>4</sup>、L. Andrew Staehelin<sup>4</sup>  
(1 広島大・理、2 富山大・理、3 東大・院・総文、4 コロラド大 MCD Biology)

97 13:10-13:20 植物の生細胞で細胞分裂時の微小管の動態を観る

○馳澤盛一郎 1、植田勝己、熊谷史 1 (1 東大・院・新領域・先端生命)

98 13:20-13:30 ニワトリ肝臓からの中心体の単離

○山下貴志、鳥山優 (静岡大・農・応用生物)

99 13:30-13:40 分裂酵母  $\gamma$ -チューブリン制御因子の探索

○堀尾哲也、竹岡あや、馬崎明美、森知栄、大和正幸 (徳島大・医)

100 13:40-13:50 ADF/cofilin と微小管との相互作用

○阿部洋志 12、大日方昂 1、大久保由子 1 (1 千葉大、2 基生研)

101 13:50-14:00 セプチン・ファミリー・タンパク質の局在と相互作用

木下専、北山仁志、○野田 亮 (京大・医)

102 14:00-14:10 イトマキヒトデ減数分裂中の張力発生と表層アクチン

○浜口幸久、沼田剛敏、佐藤節子 (東工大・生命・生物)

103 14:10-14:20 細胞性粘菌の細胞質分裂に関わるタンパク質

○足立博之 1、木島敏朗 2、櫻井大雄 3、須藤和夫 3 (1 東大・院・農生科、2 工学院大・工、3 東大・院・総文)

<休憩>

14:30-15:50

104 14:30-14:40 ポリペプチド鎖延長因子様タンパク質の局在と細胞質分裂における役割

○藤本宏隆 1、馬淵一誠 12 (1 基生研、2 東大・生命環境)

105 14:40-14:50 細胞質分裂におけるテトラヒメナ・フィブリンの役割

○沼田治、渡辺充司 (筑波大・生物科学)

106 14:50-15:00 収縮環ミオシンの動的構築

○祐村恵彦 (山口大・理)

107 15:00-15:10 分裂酵母の収縮環形成におけるミオシン(Myo2, Myo3)の役割

○茂木文雄 1、中野賢太郎 1、馬淵一誠 12 (1 東大・総文・生命、2 基生研)

108 15:10-15:20 非筋細胞で誘導されたミオシン調節軽鎖の二重リン酸化による細胞形態の変化

○村田一堀麻希、福田康朗、細谷浩史 (広大・理・生物科学)

109 15:20-15:30 収縮環におけるミオシン II の二重リン酸化

○上田こずえ 1、村田一堀 麻希 1、達家雅明 2、細谷浩史 1 (広大・理・生物科学、広大・原医研)

110 15:30-15:40 出芽酵母 V 型ミオシンと相互作用する低分子量 GTPase

伊藤敬、東江昭夫、○松井泰 (東大・院・理・生物科学)

111 15:40-15:50 出芽酵母 Rho1 低分子量 GTP 結合蛋白質の作用機構

○田中一馬 (北大・医・癌研究施設)